

有機性排水処理技術分野 実証試験要領の改定案の概要

平成 29 年度環境技術実証事業に向けて見直し、年度当初から事業が円滑に進むようにするための改定案である。

<改定概要（（ ）内は理由）>

- ① 運転及び維持管理実証項目の追加（実証試験場所などのユーザーからの実証技術に対するコメントが、技術導入の参考になるため。また、他の維持管理等の項目以外に使用上の留意点がある場合にコメントする欄を追加。）
- ② 分析方法の追加と変更（分析手法は基本的に試験結果報告書に記載すればよいことになっているが、公定法との整合を図るため。）

SS：昭和 46 年環告第 59 号「水質汚濁に係る環境基準について」付表 9（番号の変更）最新の改定版 平 28 環告 37（平成 28 年 4 月 1 日）

T-N：平成 26 年 3 月 20 日 環境省告示 41 号

○改定箇所（赤字部分）

箇所項	改定概要	現行版（平成 28 年 4 月）	改定案（平成 29 年 4 月）
表 5 運転及び維持管理実証項目	①	P13（記述なし）	<追加>P13 その他：ユーザーへのヒアリング、その他特質すべき事項
表 9 主要な実証項目の分析方法	②	P20 SS 昭和 46 年環告第 59 号「水質汚濁に係る環境基準について」付表 7 T-N JIS K 0102 45.1 または 45.2	P20 SS 昭和 46 年環告第 59 号「水質汚濁に係る環境基準について」付表 9 T-N JIS K 0102 45.1、45.2 または 45.6

<参考>今後の改定

ISO 14034 の国内対応のために「環境技術実証事業実施要領」の改定が予定されている（平成 29 年 3 月 24 日）が、試験要領との整合は平成 29 年度に行うこととしている。